



呼吸の解剖生理と「検査データ」「アセスメント」の根拠



事例を通して状態把握とアセスメントの方法を理解!

※講義時間:170分

基礎から丁寧に振り返り、実践で使える知識をレクチャー!

- ① 呼吸の解剖生理・各構造の働きを再確認する上で基礎となる重要ポイントを噛み砕いて解説
- ② 呼吸障害、ほかの障害により生ずる酸塩基平衡障害について理解できる
- ③ 肺機能検査と血液ガス分析から呼吸状態のアセスメントを臨床で迷わずに活かせるようになる

田向宏和氏 独立行政法人 国立病院機構 浜田医療センター 診療部 診療看護師

2007年東京都立青梅看護専門学校を卒業後、独立行政法人国立病院機構災害医療センターへ入職。2010年独立行政法人国立病院機構浜田医療センターへ転任し、救命救急センター所属。2013年東京医療保健大学大学院看護学研究科高度実践看護コースへ進学。2015年独立行政法人国立病院機構浜田医療センターへ診療看護師として復職し、現在は循環器科で医師の指示の下、初期診療、検査・手術助手、病棟患者管理を主に活動している。

録画配信

[視聴期間]

オンライン

約2週間

※視聴開始日を指定いただけます。

受講料
税込

一般 13,000円 会員 10,000円

※テキストはpdfでご提供します。(印刷可)

※PC/タブレット/スマートフォンなどインターネット環境が必要です。

プログラム

1. 呼吸器系の形態

～体表面から内部構造を知るための基礎知識

- 1) 導管部:鼻腔と口腔～終末細気管支まで
- 2) ガス交換部:呼吸細気管支～肺胞まで
- 3) 体表面から内部構造のランドマークを知る
- 4) 画像から解剖を理解する

2. 呼吸器の機能

～呼吸の働きを知ることで身体の状態を把握する

- 1) 呼吸運動:胸郭の動きと使用している呼吸筋から分かること
- 2) 体内の酸素・二酸化炭素を維持するための仕組み
- 3) 体内の酸素・二酸化炭素を維持するための呼吸調節
- 4) 肺、組織へガスを運搬する血液

3. 呼吸が関係する酸塩基平衡

～呼吸と代謝のかかわり

- 1) 酸とは、塩基とは、pHとは
- 2) アシドーシスとアルカローシス:起こる原因と予想される疾患

4. 呼吸状態のアセスメント

～肺機能検査や血液ガス分析から呼吸状態をみる

- 1) 肺機能検査から分かること
- 2) 血液ガスの分析から分かること

5. 事例で実践知を理解 症状、検査結果から呼吸状態と疾患をアセスメントする

6. まとめ～講師からのメッセージ

プログラムや講師プロフィールなどセミナーの詳細はこちらから▶

日総研 17049

検索

関連雑誌

現場実務のスキルアップ!

現場で即、使える! 後輩指導にも役立つ!

重症集中ケア

A4変型判 96頁 入会金 3,000円 年間購読料 18,900円(共に税込)

Web教材+実務専門誌(定期刊行物・会員制)

今後の特集

- クリティカルケアの基盤となる知識・考え方[4-5月号]
- アセスメント力を伸ばす! 気づきを与えろ! 後輩を伸ばす質問のコツ[6-7月号]
- pros & consで考える! クリティカルケアのあり方[6-7月号]

優れた接遇サービスを実践する病院・介護事業所を表彰



日総研 接遇大賞

応募は9月30日まで。発表は11月。

これまで受賞された全48施設の特色をWebで公開中

接遇大賞

検索

国家資格の受験資格を取得することができる養成所

厚生労働大臣指定 一般財団法人 日本総合研究所

社会福祉士養成所 通信課程

精神保健福祉士養成所 通信課程

お問合せ

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索